

仕 様 書			
契約No	件名	2025007267	消防職員用被服(夏服)の購入について
業 種	2007衣料・洋品雑貨		
納入期限	令和7年12月19日(金)		
納入場所	・ 浜松市消防局消防総務課 浜松市中央区下池川町19番1号		
	・ 浜松市中消防署 浜松市中央区下池川町19番1号		
	・ 浜松市東消防署 浜松市中央区篠ヶ瀬町1374番地		
	・ 浜松市西消防署 浜松市中央区馬郡町4074番地の1		
	・ 浜松市南消防署 浜松市中央区森田町98番地		
	・ 浜松市北消防署 浜松市浜名区細江町三和2173番地の7		
	・ 浜松市浜北消防署 浜松市浜名区西美園58番地		
	・ 浜松市天竜消防署 浜松市天竜区二俣町二俣481番地		
目 的	消防職員被服貸与規則に基づき、職員へ貸与する夏服を購入するもの		
品名規格	① 夏服(半袖) ② 夏服(長袖) ③ 夏服(ズボン)		
数 量	① 36着 ② 17着 ③ 17本		
同等品	否		
	(定義)同等品とは、規格・品質・性能等が例示品と同等以上であるものをいう。		
条 件 及び 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納品前に検品チェックを行うこと。 ・ 納品は担当職員立会いのもと、実施すること。 ・ 契約不適合があった場合は代替品を用意すること。 ・ 規格は、別添の仕様書を参照すること。 ・ 各数量のサイズ内訳及び各納入場所への納入数は、落札業者あて別途指示する。 ・ 落札者は、契約後、速やかに「原反引受証明書」及び「品質証明書」を消防総務課に提出すること。 		
お問い合わせ先	消防局 消防総務課 財務グループ		担当 黒川 礼衣良
	TEL	053-475-7523	FAX 050-3537-8955

消 防 職 員 用 夏 服
仕 様 書

浜 松 市

第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用夏服（以下「夏服」という。）について定める。この夏服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

第2 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 きせかけによる出張採寸を行う場合は、消防総務課の指示に従うこと。
- 4 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 5 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに1着ずつ袋に入れ納入すること。
- 6 当夏服は、グリーン購入法対象製品及び回収・再利用対象製品であること。
- 7 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

第3 仕様

1 材料

(1) 生地一般

ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。

イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

(2) 表生地及び付属品

別表2，3，4のとおりとする。

2 出来上がり寸法表

(1) 別表1のとおりとする。

(2) 別表1に当てはまらない女性職員及び特注サイズの場合、採寸を実施し仕様書に基づき作製、納品すること。

3 形状

上衣はシャツ型、台襟付シャツカラー、パネルフロント、後ろヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケット、肩章付きとする。

ズボンはワンタック、裾シングル、前ファスナー、ウエストアジャスター付き、後ろ左右尻片玉切込みポケット付きとする。

上衣・ズボンは、別図のとおりとする。

4 縫製

(1) 一般

ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。

イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。

- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。
- エ 縫い目数は、次の数値を標準とする。
 - 地縫い運針数 12 針以上／3 cm間
 - 飾りステッチ 12 針以上／3 cm間
- オ 飾りステッチ幅は、0.5 cm幅と端ミシンとする。
- カ 飾りステッチは、表ミシンとする。
- キ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。
- ク 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。
- ケ アイロン仕上げは、品質管理を損なわないようにする。
- コ 接着芯を使用する部分は、すべて高圧加熱式芯張りプレス機を用いて前面接着をする。
- サ 布目は、パターン指定どおりにする。

(2) 上衣

ア 襟

- (ア) 上襟の剣の長さは7 cmとし、幅は背中心で4.5 cmとする。
- (イ) 台襟幅は、背中心で3.5 cmとする。
- (ウ) 台襟にて上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- (エ) 台襟下部は2条縫いとし、下部の1条は裏を落とす。
- (オ) 台襟裏をズボンの生地にて配色を施すこと。
- (カ) 上襟の周囲（下部を除く）には、0.5 cmの飾りステッチをかける。
- (キ) 表襟はゆとりを持たせ、折り返りの厚みを引かれぬようにする。
- (ク) 上襟には作り芯、剣先にはキーパー芯を使用する。
- (ケ) 襟つりは、幅概ね1 cmの織りテープとし、襟腰中央下端に挟み縫いする。

イ 肩縫い

ヨークで前身を挟み、端ミシンで縫う。

ウ 袖付け

- (ア) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (イ) 縫い代は身頃側に片倒しとし、0.5 cmの飾りステッチをかける。

エ 袖及びカフス

- (ア) 袖は1枚袖とし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- (イ) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがり（巻状で飾り縫いも可）とする。
- (ウ) 長袖の袖口の剣ボロは身頃を挟み、端は二つ折りにして端飾りステッチを施す。
- (エ) 長袖の剣ボロは、上前幅2.5 cm、丈16.5 cm、下前幅1から1.2 cm、丈14.5 cm以上、開き13.5 cmを目安とし、開き止まりは2条縫いとする。
- (オ) 長袖の剣ボロには、カフス根本より5.5 cm上部にボタン穴を開け、下ボロに付けた相方のボタンにて留められるようにする。
- (カ) 長袖のカフス付け部は1から1.2 cmと端ミシンの2条縫いをする。
- (キ) 長袖の外側に深さ約1.5 cmのヒダを2本取り、袖開きの方へ倒し、剣ボロの端とヒダの間隔は3 cmとする。
- (ク) 長袖のカフスの仕上がり幅は、6.5 cmとし、角は小丸に落とす。
- (ケ) 長袖のカフスの上袖側にはボタン穴を開け、下袖側にはレギュラーボタンとアジャス

トボタンの2個を付ける。

(コ) 長袖のカフス周囲（付け部は除く。）は、0.5 cmの飾りステッチをかける。

(ク) 半袖の袖口は外巻きの三つ折りとする。

オ 脇縫い

袖縫いと通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。

カ 胸ポケット

左右の胸の位置に、張り付けポケットを周囲端ミシンで縫着する。

ポケット寸法は、口幅 13 cm・内側深さ 14 cm・外側深さ 15 cmを目安とし、下角は、隅切りにする。

口布は 2 cm以上とし、裁ち目は三つ折返しにして隠すか、オーバーロックミシンかがりとする。

ポケット中央部に深さ 0.5 cmの拌みヒダを 2 本取り、飾りステッチをかけ、ヒダは中央に向けて倒す。2 本のヒダ端は、綺麗に合うようにする。

口の両端はかんぬき止め（ミシンかんぬきコ型または三角）とし、上部中央にボタンを付ける。

雨蓋は芯を入れて地縫い返しし、中央部にボタン穴をかがり、周囲に飾りミシンをかける。

雨蓋の寸法は、幅 14 cm・高さ中央 6.5 cm・両端 4.5 cmを目安とし、五角形の本罫型とし、角は小丸に落とす。

雨蓋の上端は身頃に縫い付け、折り返して、押さえミシンをかける。折り返し部分の端は、表に出ないようにする。

左ポケット雨蓋の内側より 1.5 cmに、口幅 3 cmのペン差しを施す。

左ポケットの雨蓋を取り付ける際に、手帳止めループを挟み込んで付ける。

左ポケット内部のみ内側より 1.5 cmに、幅 5 cm・深さ 12.5 cmの 2 本用ペンポケットを付ける。

キ 前立て

パネルフロント仕立てとし、芯（共地芯も可）を入れ、両端に 0.5 cmの飾りステッチをかける。

上前にはボタン穴を 6 個開け（台襟下第 1 ボタンは 3 cm）、下前にはボタンを 6 個付ける。

パネルの幅は、3.5 cm上がりとする。

女性用は、合わせを右前とする。

ク ヨーク

裏付きの 2 重仕立てとする。

ヨークの幅は、背中央で 7 cm上がりとする。

ヨークで後ろ身頃を挟み、0.5 cmの飾りステッチで縫う。

ケ 肩章

(ア) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンをかけ、先端にボタン穴をかがる。

(イ) 肩章は、袖付けに挟み込んで縫い付ける。

(ウ) 芯を貼り、仕上がり寸法は根元で 5 cm・先端で 4 cmとし、剣先を槍にすること。

(エ) 肩章根元より約 5 cmを身頃に地縫いし、根元と身頃に地縫いをした縫い目の間に十字の飾り縫いをする。

コ 背襷

後ろ身頃中央にボックスプリーツをつける。

襷幅は 3.5 cm とする。

サ 裾

幅 0.3 から 0.6 cm の三巻縫いとする。

左右脇には、くりを入れた馬乗り付きとする。

シ 階級章止め

右胸ポケット雨蓋から 1 cm 上の位置に、階級章取付け用面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

寸法は、幅 2.5 cm、長さ 4 cm とする。

ス エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム（当局より支給）を、右袖付きセンターより下方 8 cm の位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

セ 氏名札及びサイズ札

氏名札は下前裾の裏側に付け、支給年度（数字のみ）を表示する。

サイズ札は襟腰下部に挟み込んで付ける。

(3) ズボン

ア 脇ポケット

斜めポケットを左右脇に各 1 個つける。

口布は、表地を中心で 1 cm 以上折り返し、0.5 から 0.7 cm の飾りステッチを入れ、向当布は脇縫い目から表地を中心で 5 cm 以上とし、それぞれ袋地に縫い付ける。

口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりするか、耳使いまたは、折り返して処理をする。

口の下端はかんぬき止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は表、裏とも必ず 1 cm 以上腰帯にかかるようにし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫う。

イ 尻ポケット

片玉縁作りとし、左右に各 1 個つける（玉縁作りミシン使用可）。

ポケットは、腰帯下より 6 cm ・口幅 14 cm ・深さ約 17 cm とする。

ポケット周囲は端ミシンをかけ、口の両端はかんぬき止めをする。

向当布は幅 3 cm 以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりし、袋地に縫い付ける。

左のみ中央上部にボタン穴をかがり、向当布にボタンを縫い付ける。

ポケット袋は、地縫い返しして飾りステッチをかける。

ポケット袋の上端は、表裏とも必ず 1 cm 以上腰帯にかかるようにする。

ウ タック

タックは外向きに倒す。

前身頃センターに 1 本のワンタックとする。

エ 腰ダーツ

左右後ろ身頃の腰部にダーツをとる。

左右各 2 本とする。

オ 天狗及び前立て

天狗は芯を入れ、裏と地縫い返しし、奥はオーバーロックかがりする。

天狗の鼻は島で持ち出すか剣型の「ち」を付け、先端にボタン穴をかがる。

前立てには芯を入れ、表裏を地縫い返しし、奥の裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりする。

前立て飾りは、幅 3.5 cm とする。

天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。位置は、腰帯幅の中央にする。

前立てファスナー開き口下端に、天狗裏側から前立てとともに、かんぬきを入れる。

カ ファスナー付け

天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み、縫い付ける。

前立て側は、腰帯の下に差し込み、耳は 2 条縫いで付ける。

キ 脇縫い及び内股縫い

地縫い割りとし、二重縫い又は環縫いミシンとする。

裁ち目は、オーバーロックかがりする。

ク 尻縫い

地縫い割りし、二重縫い又は環縫いミシンとする。

上部の縫い代は 3 cm 以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりする。

棒シックは、股ぐりに沿って、縫い付ける（天狗からの続きシックも可）。

ケ 腰裏

マーベルト、スレーキを使用し、前立側両端はそれぞれ天狗と前立ての前かんの下まで入れる。

後部（尻縫い目）は縫い割りする。

コ 膝裏

前身頃上端より膝下まで、膝裏を付ける。

両脇は、表生地とともにオーバーロックかがりをする。

裾は振らして、耳を使うか三巻縫いをする。

サ 腰帯

腰は 3.5 cm の腰帯付きとし、両前身側の腰帯にスライド式アジャスター金具を付ける。

腰帯後部には、アジャスターレールを付け、表地で包む。

ウエスト上がりサイズから、約 ± 3 cm の調整が出来るようにする。

シ バンド通し

バンド通しは、前身センター・脇縫い部・後身中程・尻縫いより 1 cm 離れた箇所に付けた、8 本付けとする。

ループは、折り返し・かがり部等がはずれないように強固に作り、両端は端ミシン縫いし、幅 0.8 から 1 cm ・使用部 4.5 cm とする。

取り付け位置は、ズボン上端より目安として 1 cm 控える。

バンド通し付けは、上・下部ともに強固に縫い付けること。

ス 裾

裾は、折り返し幅 5 cm 以上とし、裾上げをする。

裁ち目は、オーバーロックかがりをする。

幅 2 cm、長さ 16 cm 以上の靴ずれを付ける。

セ 氏名札及びサイズ札

氏名札は左ポケット袋地に付け、支給年度（数字のみ）を表示する。

サイズ札は、下前タック箇所ベルトループ下部に挟み込んで付ける。

5 品質表示

繊維製品の品質表示規程に定める方法等により、指定された箇所に印刷または小片札にて表示する。

別表 1 (出来上がり寸法表)

上衣 単位 cm

サイズ表示	首廻	胸囲	肩幅	長袖丈	半袖丈	着丈
S	37	100	43	54	25	76
M	39	105	44	56	25	78
L	39	110	46	58	26	83
LL	41	115	48	60	26	83
3L	43	120	50	63	26	83
4L	45	125	52	65	26	85
5L	47	130	54	65	26	85
BS	39	110	45	53	25	76
BM	41	115	47	55	25	78
BL	43	120	49	57	26	83
BLL	44	125	51	58	26	83
B3L	44	130	53	62	26	83
B4L	46	135	55	65	26	85
B5L	48	140	57	65	26	88
許容差	±1.0	+2.0 -1.0	+1.0 -1.0	+1.0 -1.0	+1.0 -1.0	+1.5 -1.0

ズボン 単位 cm

サイズ表示	ウエスト	ウエスト調整範囲	股上	裾口	股下
70	70	±3cm	26	23	74cm 上がりを基準に偶数単位で股下の調整をする。
73	73	±3cm	26	23	
76	76	±3cm	27	24	
79	79	±3cm	27	24	
82	82	±3cm	28	24	
85	85	±3cm	28	24	
88	88	±3cm	28	24	
91	91	±3cm	28	25	
95	95	±3cm	29	25	
100	100	±3cm	30	25	
105	105	±3cm	30	25	
110	110	±3cm	32	26	
許容差	±1.0		±1.0	±0.5	±1.0

別表2 (上衣用生地規格)

				試験方法	
1	混用率	毛	30.0%	JIS L 1030(正量混用率)	
		再生ポリエステル	60.0%		
		麻	10.0%		
		導電性繊維使用			
2	糸番手	(経)	2/72	JIS L 1096	
		(緯)	2/72		
3	組織	1/1平織			
4	仕上重量	138g/m ²		JIS L 1096	
5	仕上密度(10cm間)	(経)	228本 以上	JIS L 1096	
		(緯)	210本 以上		
6	寸法変化率	(緯)(緯)	±1.0% 以内	JIS L 1096C法	
7	洗濯寸法変化	(緯)(緯)	±1.5% 以内	JIS L 0217 104法 15回後	
8	洗濯後外観	4級以上			
9	色相	色相(H)	9.6B	JIS Z 8721 日立カーアナライザ [®] -C2000S使用	
		明度(V)	6.6		
		彩度(C)	3.0		
10	色差	ΔE 0.5以内		JIS Z 8721	
11 染 色 堅 牢 度	耐光試験	4級以上		JIS L 0842.10.(2)照射40時間	
	洗濯試験	4級以上		JIS L 0844.6.1(A-1)	
	汗試験	酸	4級以上		JIS L 0848(酸性)
		アルカリ	4級以上		" (アルカリ)
	摩擦試験	乾	4級以上		JIS L 0849 II型
湿		4級以上			
12	強力	(経)	570N 以上	JIS L 1096 A法	
		(緯)	480N 以上		
13	ピリング	4級以上		JIS L 1076.6.1(A法)	
14	摩擦帯電電荷量	7μC/m ² 以下		静電気用品構造基準(1983) 3.5による	
15	抗菌性	静菌活性値 10回洗濯後	2.2以上 2.2以上	統一試験方法	

別表3 (ズボン用生地規格)

				試験方法	
1	混用率	毛 再生ポリエステル 麻 導電性繊維使用	30.0% 60.0% 10.0%	JIS L 1030(正量混用率)	
2	糸番手	(経) (緯)	2/52 2/52	JIS L 1096	
3	組織	1/1平織			
4	仕上重量	171g/m ²		JIS L 1096	
5	仕上密度(10cm間)	(経) (緯)	210本 以上 180本 以上	JIS L 1096	
6	寸法変化率	(経)(緯)	±1.0% 以内	JIS L 1096 C法	
7	洗濯寸法変化	(緯)(緯)	±1.0% 以内	JIS L 0217 104法 15回後	
8	洗濯後外観	4級以上			
9	色相	色相(H) 明度(V) 彩度(C)	1.7PB 2.2 2.1	JIS Z 8721 日立カラーアナライザー-C2000S使用	
10	色差	ΔE 0.5以内		JIS Z 8721	
11 染 色 堅 牢 度	耐光試験	4級以上		JIS L 0842.10.(2)照射40時間	
	洗濯試験	4級以上		JIS L 0844.6.1(A-1)	
	汗試験	酸	4級以上		JIS L 0848(酸性)
		アルカリ	4級以上		" (アルカリ)
	摩擦試験	乾	4級以上		JIS L 0849 II型
		湿	4級以上		
12	強力	(経) (緯)	740N 以上 600N 以上	JIS L 1096 A法	
13	ピリング	4級以上		JIS L 1076.6.1(A法)	
14	摩擦帯電電荷量	7μC/m ² 以下		静電気用品構造基準(1983) 3.5による	
15	抗菌性	静菌活性値 10回洗濯後	2.2以上 2.2以上	統一試験方法	

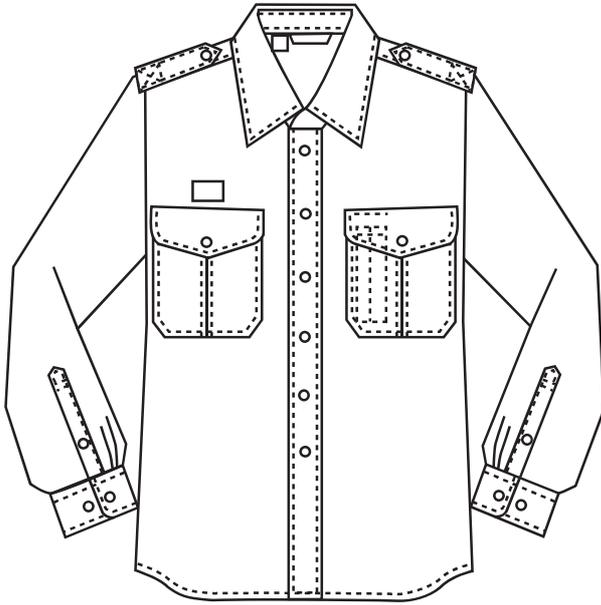
別表 4 (付属一覧表)

材料名	区分		規格	試験方法	備考
袋地 (スポンズ レーキ)	組織		綾織り		
	色相		グレー		
	混紡率		ポリエステル 60%以上 レーヨン 20%以上		
	密度	経	310 本以上		
		緯	250 本以上		
	糸使い	経	30/1		
緯		30/1			
マーベルト 滑り止 めテープ	混紡率		ポリエステル、ポリウレタン		
	番手	経	ポリエステル 200D		
		緯	ポリエステル 200D		
滑り止め		ポリウレタン(ホロン)2240D			
芯地① 襟作り 芯	ベース	組織	平織り		
		混紡率	ポリエステル 65% 綿 35%		
		番手	(経×緯) 23/2×23/2		
		密度	経 48 本以上 緯 44 本以上 (2.5 cm間標準値)		
	補強	組織	平織り		
		混紡率	ポリエステル 65% 綿 35%		
		番手	(経×緯) 23/1×23/1		
		密度	経 60 本以上 緯 55 本以上 (2.5 cm間標準値)		
	キーパー		セルロイド製		
	芯地②	組織		平織りまたは不織布	
種類		ポリエステル混紡			
使用個所		カフ・雨蓋・前立・肩章			
ボタン	材質		尿素樹脂		
	経 mm		13 mm および 15 mm		
	使用個所		13 mm (表地同系色) 上衣：前ボタン・肩章・胸ポケット・袖口 15 mm (表地同系色) ズボン：尻ポケット・前立て側マーベルト下部		
ファスナー	材質 (むし)		ナイロン製		
	サイズ		4 号		
	色相		紺または黒		

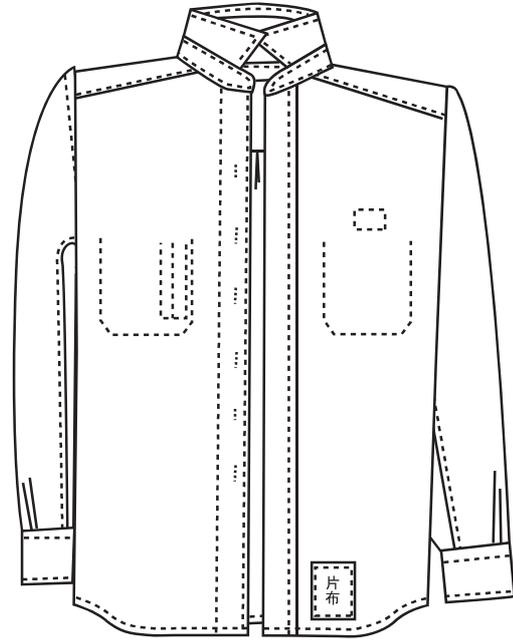
	規格	エフロン止め		
座金前 かん	素材	真鍮製		
	色相	シルバーまたはガンメタ		
	型	#247相当		
糸	地縫い	ポリエステル糸		
	飾り縫い糸	ポリエステル糸		
	穴かがり糸	ポリエステル糸		
面ファスナー	材質	ナイロン製		
	規格	ループ面		
	色相	表地同系色		

別 図

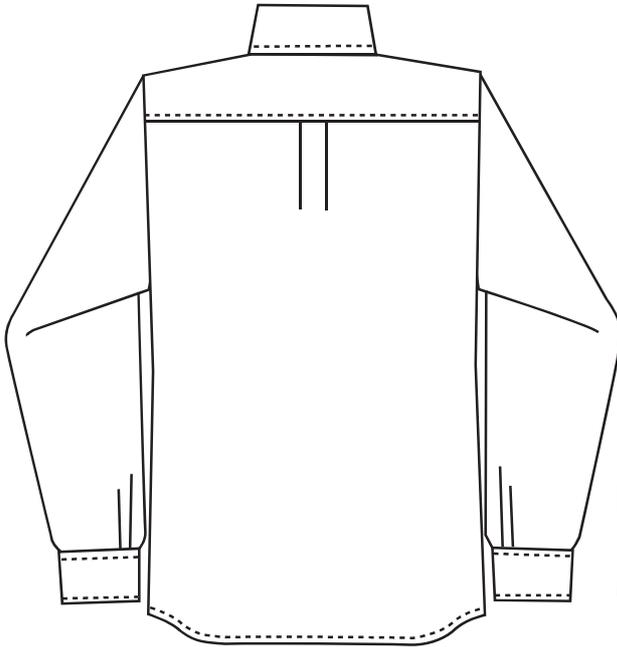
前表側



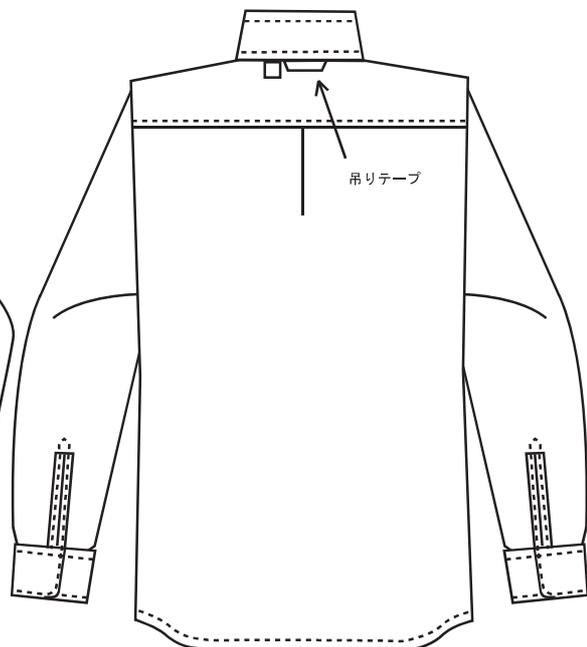
前 裏側

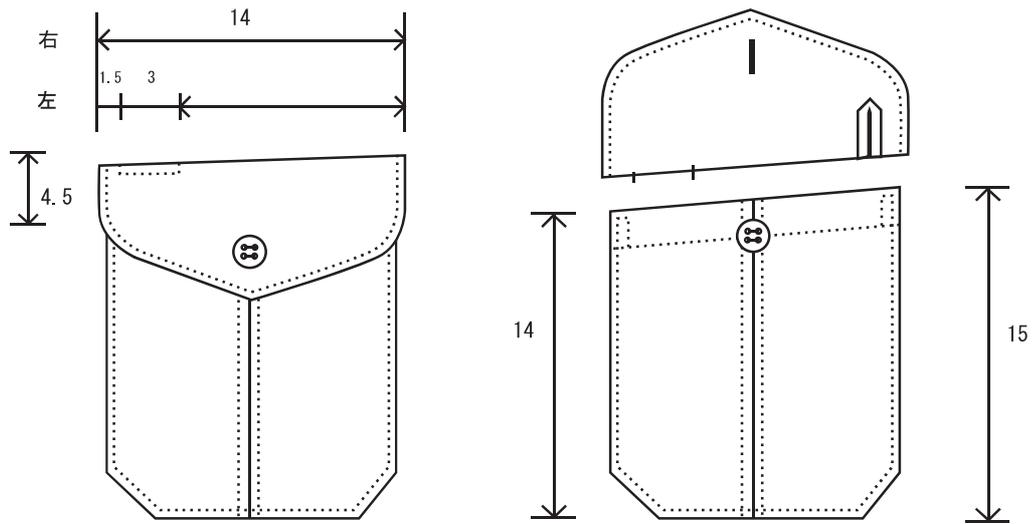


後 表側

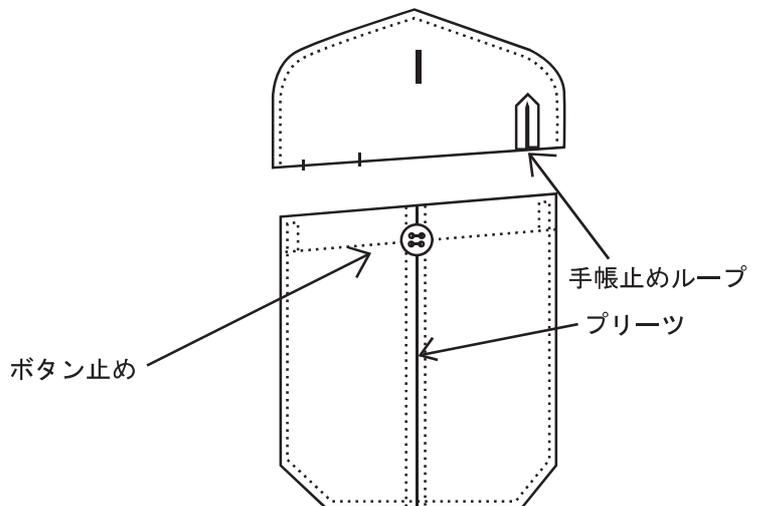
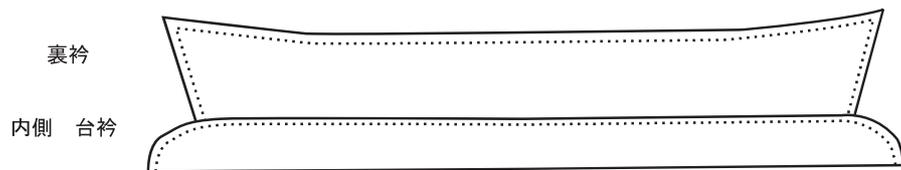
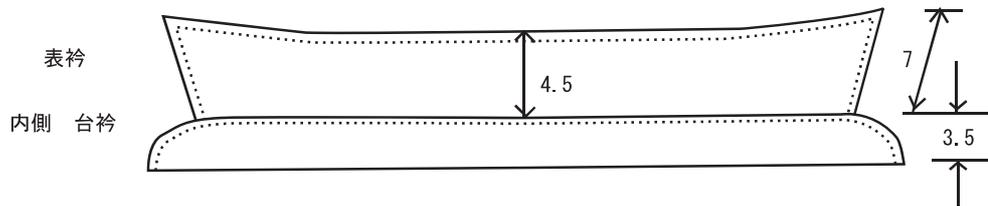


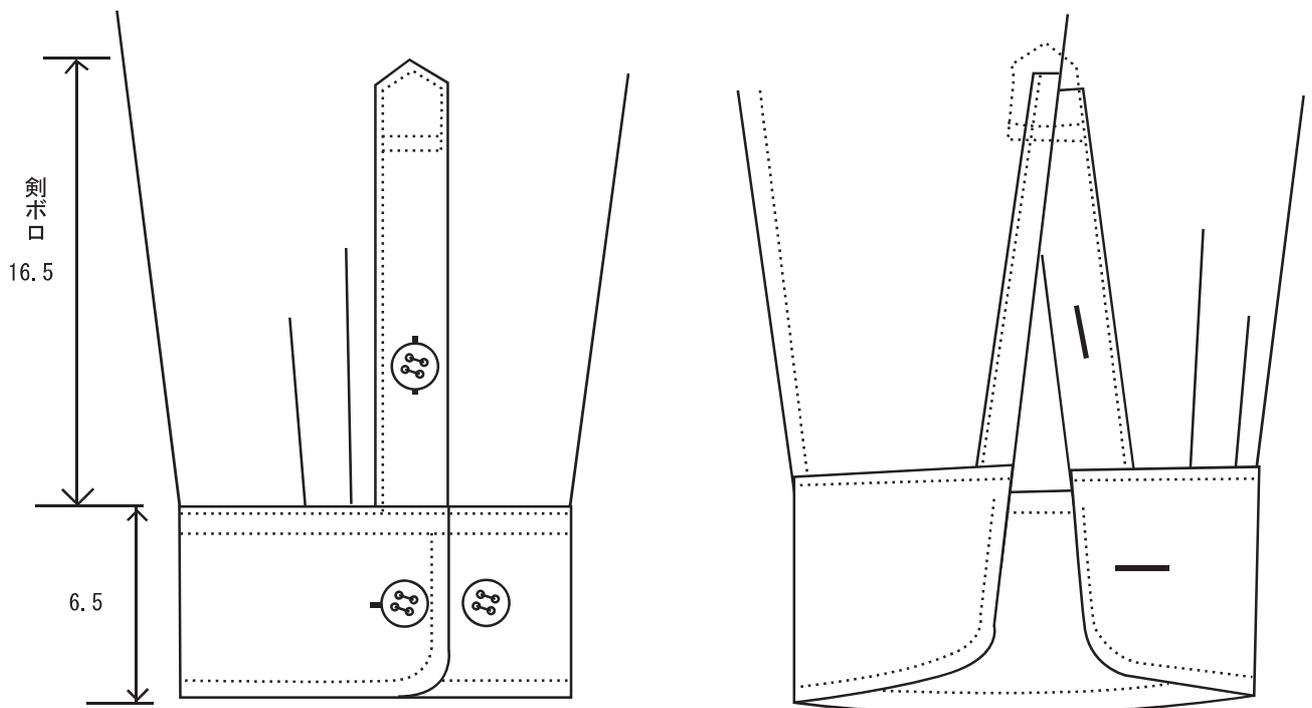
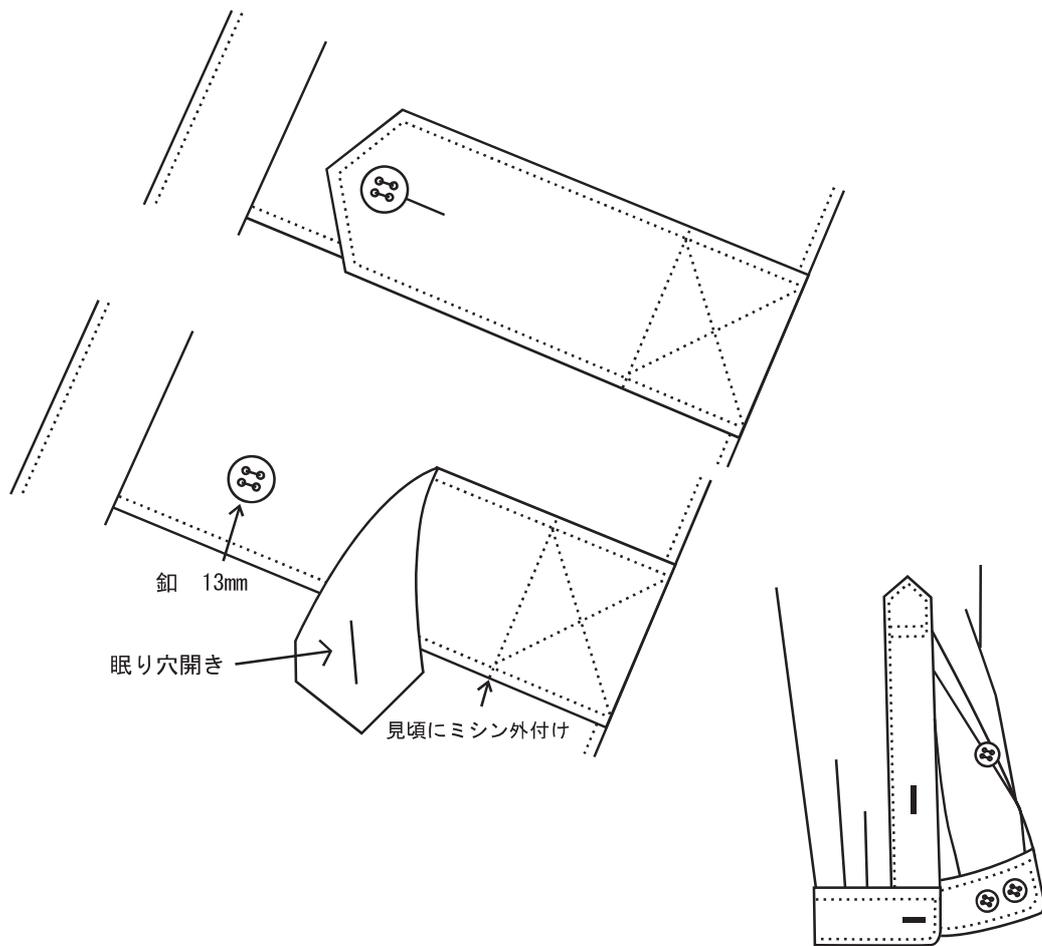
後 裏側

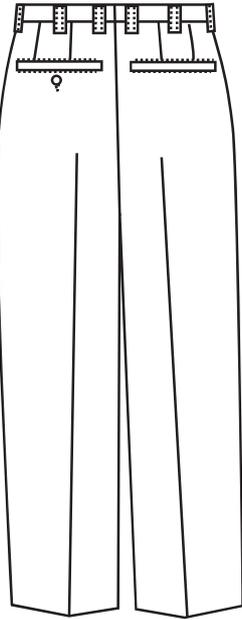
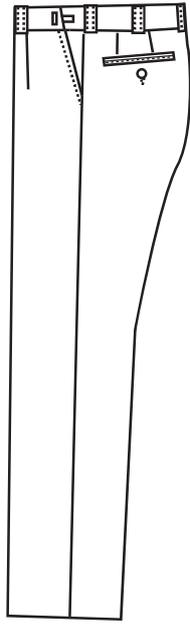
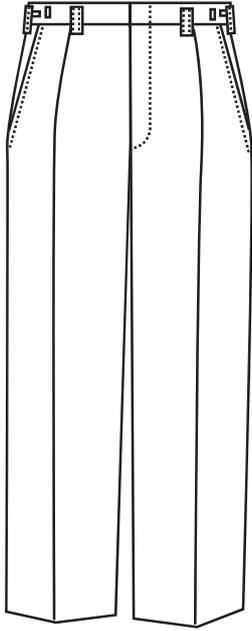




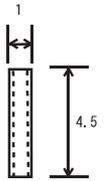
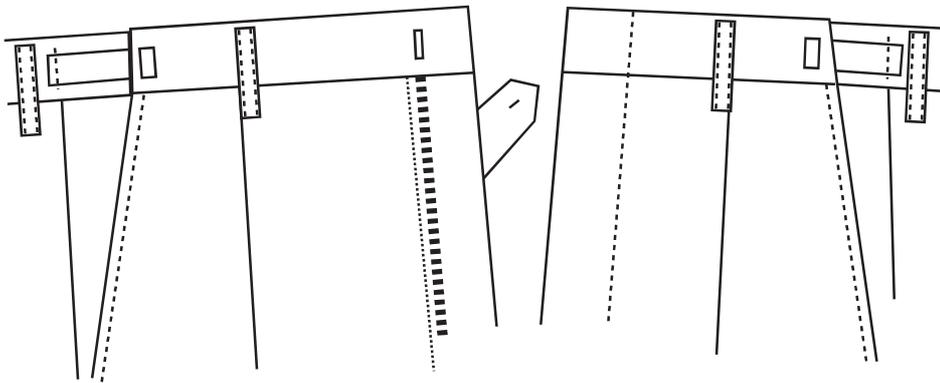
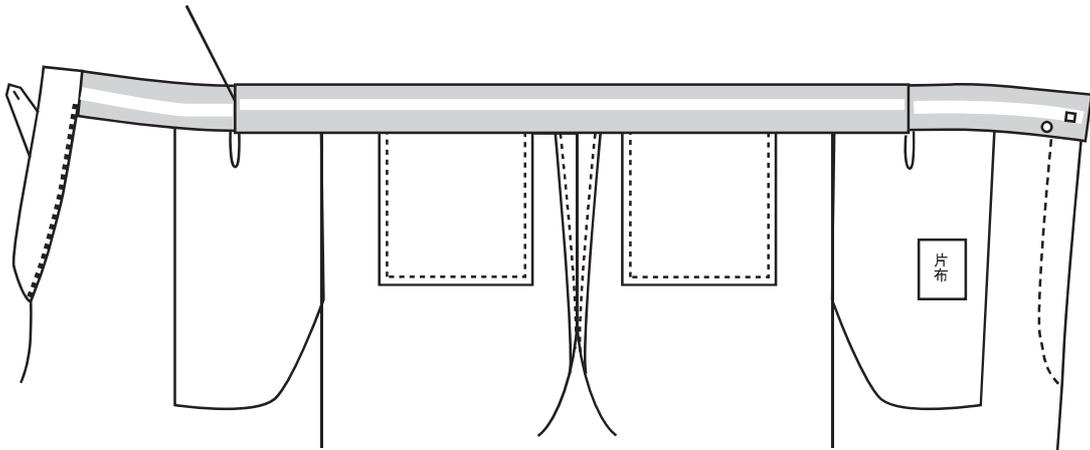
肩章 表側







アジャスター付き



あて先

浜松市長 様

見積者 住所又は
所在地
氏名又は
名称
連絡先(TEL)

見積明細書

- ・2種以上の品目の見積には内訳金額が分かるよう、必ずこちらを作成してください。
- ・見積明細書と同等品提案票は落札候補者のみ、開札後、紙で調達課へ提出となります。
- ・下記金額には消費税は含まれません。

契約No.	2025007267	件名	消防職員用被服(夏服)の購入について
-------	------------	----	--------------------

同等品の提案	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
--------	--

	品名	規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)
1	衣料品類	夏服(半袖)	着	36		
2	衣料品類	夏服(長袖)	着	17		
3	衣料品類	夏服(ズボン)	本	17		
合計						

- *単価と合計金額を記入してください。
- *一度添付した見積明細書は、訂正、撤回は出来ませんのでご注意ください。